

「こどもたち × 地域」から始める、「がん予防」。

国立がん研究センターの **新** 「がん予防」啓発プロジェクト

「タバコフリー・キッズ・ジャパン」とは



National Cancer Center



National Cancer Center

国立がん研究センター

がん対策情報センター

Social Design



National Cancer Center

地域と一体になった、新しいがん予防教育による「ソーシャル・デザイン」の試み

国立がん研究センターの「タバコフリー・キッズ・ジャパン」とは

iPadなどのデジタル・デバイスを媒介とし、コミュニティにおける社会関係資本としての「地域の健康力」を未来の主演、「こどもたち」自身が作りだしていきます。

こどもたち × 地域 = 健康

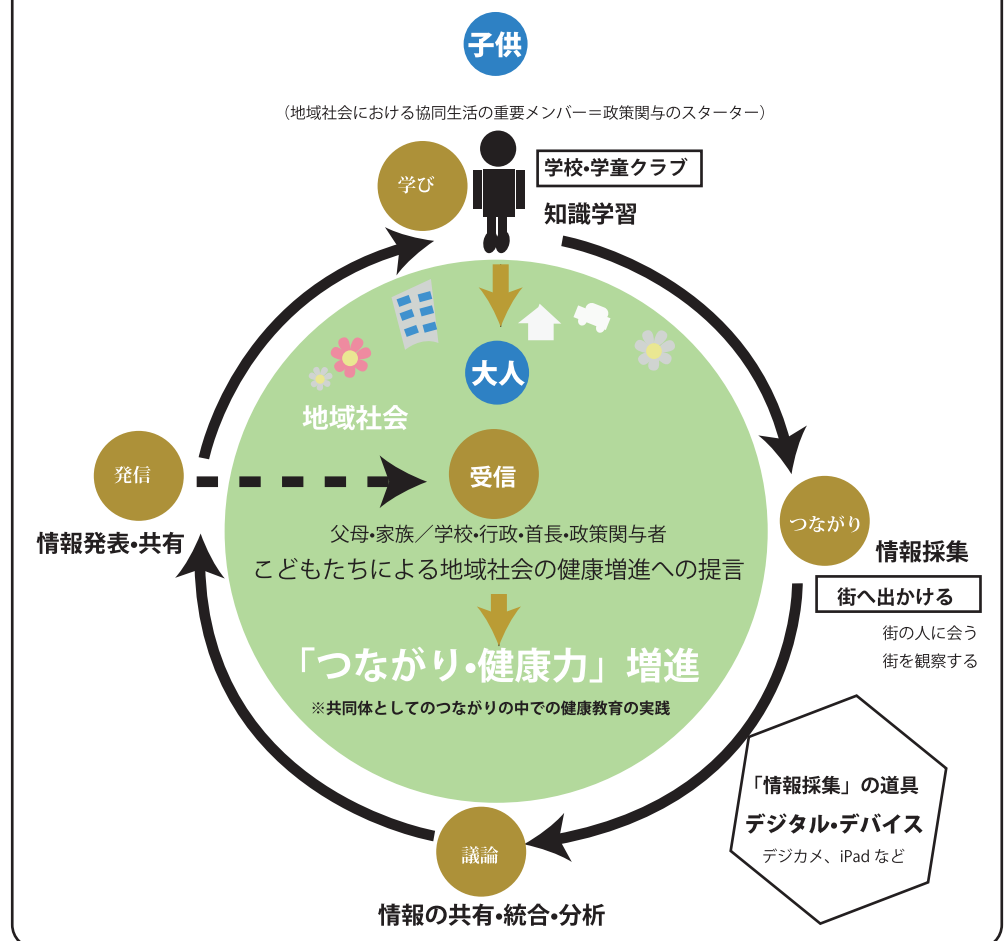
家族や街の人みんなが、健康にくらすには？

タバコは、いる？
いない？



「がん予防」の一番は「禁煙」であること。たばこの煙の危険性、健康被害について学びます。

未来の主演、こどもたちからはじめる「地域健康力」の増進プログラム



メディア・リテラシー学習と「Tobacco Free Kids Japan」プロジェクト

プロジェクトの遂行では、こどもたちは積極的にiPadなどのデジタル・デバイスを使って、情報共有をはかります。

これからの社会デザインにおいては、デジタル・デバイスが単なる知識習得のための効率的手段ではなく、生活観察の手段であり、情報共有による地域における「健康」や「つながり」といった社会関係資本の増進に積極的に活用される重要な道具であることをこどもたちのメディア・リテラシー学習をととして提示します。

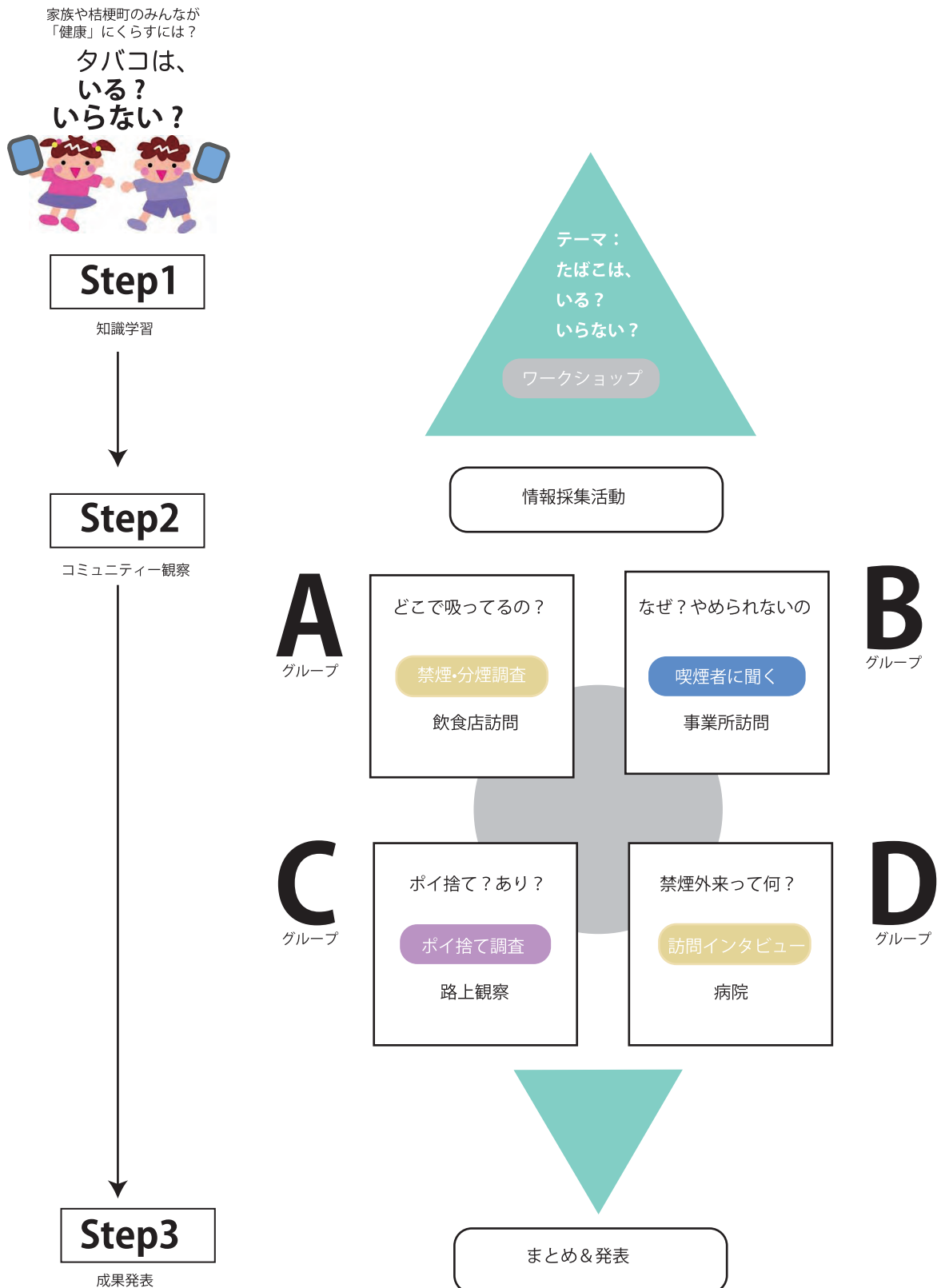
資料：

「タバコ・フリーキッズ@函館」グループ編成とミッション

子供たちはたばこと健康について学んだあと、「情報採集」の方法について理解。
70名の子供たちは4つのミッション・グループに編成され、街へ情報採集に出かけました。



National Cancer Center



資料：「タバコフリーキッズ@函館」ワーク・フローチャート

開催日：2014年8月5日(火),6日(水)



(情報採集帳からの抜粋)

●Aチーム ●Bチーム ●Cチーム ●Dチーム

- たった一回すっただけで、自分の体をきずつけてしまうということがとてもびっくりしました。他にも、ミミズの実験で、けむり水にミミズを入れたら、どんどんちぢんでいきました。ミミズは、血管と同じなので、人の血管もどんどんちぢんでいくと知りました。(5年生、女)
- タバコは二百種類の毒が入ってて、タバコは、いらなと思います。だから、禁煙は、いいことだと、思います。ほかのお店も、全せききんでいいと思います。(3年生、男)
- 私のおとうさんは、すっていますがぜひたばこを、やめてほしいです。私のおかあさんがすっていたけれど私をうむからやめてくれました。やめてくれて、うれしいです。(2年生、女)
- 1はこ千円になるまでやめませんと言っていました。1はこ千円でガチャガチャ5かいくらいです。お父さんはたまにすっています。たばこをすってもわるくはありません。わるくはないがびょうきにはなることがあります。(2年生、男)
- NCVのおじさんは、タバコを30年すっていません。すごいと思いました。おじいさんなのに30年もすっていないことがすごいと思いました。つぎにNCVのとなりのこう業ぎじゅつセンターにいきました。4人の人にタバコをすうかすわないかをききました。クイズをだしました。クイズでせいかいの人は、一人でした。とてもたのしかったです。(3年生、女)
- ぼくは、タバコはいらないと改めて、おもいました。学校では教えてくれなかったことを教えてもらえてとても良かったです。あと1日目の夜に、良いことがありました。おばあちゃんと話すと、タバコをやめたということが分かってとてもうれしかったです。このちょうしでお母さんもやめて、みんな元気ですごせるようにしたいです。(6年生、男)
- はいざらがあるのに、なぜ、たばこをすてるのかと思った。車からすてる人が多いと思う。あと、見えづらいところにすててあることが多い。とくに、はいすいこうにすててあることが多い。はいすいこうにすててあるのでその中のたばこはとれなかった。ちなみにけっこうごみひろいはつかれた。(4年生、女)
- 最初、タバコはくさいだけだと思ってたけど体にわるいと初めて知りました。それに、時には人の命をうばうということも分かりました。でもたばこを、すっている人は、そうかんたんにやめられないんだなと思ひ分かりました。(5年生、女)
- タバコがいっぱいありました。おもったよりいっぱいあってびっくりしました。タバコはつちやいしやドーロにいっぱいありました。いっぱいひろいました。いっぱいあって、かすがかぞいきれませんでした。(1年生、女)
- ぼくは、この2日間いろいろなことを学びました。そのなかでとくに学んだことは、はいのことで、タバコをすいすぎるとはいがくろくなって、はいにあながあいてすごいことになってしまうことがいちばん学びました。(3年生、男)
- たちひろしがたばこをやめたのはすごいとおもいました。(2年生、男)
- 二日間ぼくはタバコの害について学びました。たとえばタバコを一本すうだけでニコチンいぞんしょうになったり一酸化炭素中毒になったりいろいろなタバコの害について学びました。ほかにもきんえんがいらいとゆうものが函館にいっぱいあることがわかりました。新都市病院というところにいってきんえんするためのむ薬を見せてもらいました。(6年生、男)